



米山コミセン茶屋 (米山)

広報部会では、柏崎駅待合室の
 掲示板を利用し、季節にちなんだ
 コミュニティの情報やお知らせ、
 地域活動の様子や風景などをお伝
 えする活動を行っています。
 今回は、9月更新の秋の掲示板
 を紹介します。
 柏崎駅にお立ち寄りの際は、ぜ
 ひ待合室の掲示板をご覧ください。

地域の情報を発信!

柏崎駅コミュニティ掲示板



コミュニティ掲示板 (9月更新・秋)



苗名の滝へトレッキング (枇杷島)



学校にとまろう、早朝のラジオ体操 (剣野)



田んぼの学校、サツマイモ掘り (鶴川)



学校にとまろう、流しそうめん (剣野)



田んぼの学校、稲刈り (鶴川)



花いっぱい運動 (田尻)

安心・安全で元気な地域づくりを目指して
 柏崎市コミュニティ推進協議会だより

第5号

【発行】
 柏崎市コミュニティ
 推進協議会

柏崎市コミュニティ推進協議会
 (通称コミ協)とは…
 柏崎市の31地区のコミュニティ協議会が参
 加し、各地区の地域づくりの中心的役割を担
 うコミュニティ職員が各コミュニティの抱え
 ている課題の共有化や研修などを通して地域
 の活性化に取り組むための組織です。

第5回

元気なコミセンにお邪魔します

荒浜コミュニティセンター

荒浜コミュニティ協議会
会長兼センター長

品田 洋一



荒浜コミュニティセンター

荒浜は市内中心部から北に5km離れた海岸部に位置し、一町内会と一コミセンが一体となって活動をしています。古くは北前船の寄港地として栄え、現在は小規模な漁業や畑作が行われている自然豊かな地域です。少子高齢化の影響で人口・世帯数の減少は否めませんが、子供育成会や青年会などの若い世代が行事に積極的に参加し地域を盛り上げています。



春の荒浜いわしまつりを始め、ぎおん柏崎まつりへの参加、盆踊り、敬老会、町民運動会、コミュニティまつりなど専門部主体の文化・スポーツ活動が行われ、コミュニティセンターが地域づくりの拠点となっています。



春を告げる 荒浜いわしまつり

コミュニティ計画の核となっている「いきいきとして人と自然がふれ合う心豊かなまち荒浜」を目指し、海・浜・砂丘といった郷土の特色から学び、活性化を図るまちづくりを住民の自主性を基に展開しています。かつて荒浜の食生活を支えていた「さつまいも」の栽培を通して、適地性や栽培方法、荒浜オリジナ



コミュニティまつり
華やかにフィナーレ♪♪



ぎおん柏崎まつり
荒浜青年みこし参上!!!



大庚申山植物観察会
おこうしんやま



町民参加のいも掘り
たくさん採れたよ♡♡♡

ルの活用方法を探り、秋には町民参加のいも掘りをして、コミュニティまつりには焼きいもを楽しみます。また地域の樹木調査を進めていく中で、荒廃していた里山「大庚申山」（おこうしんやま）を再生し、散策路を整備しました。環境保全活動を通して、植物観察会や巣箱・オブジェの制作と設置、健康づくりとしての利用など学習の幅も広がっています。

中央地区コミュニティセンター講演会

8月30日～31日

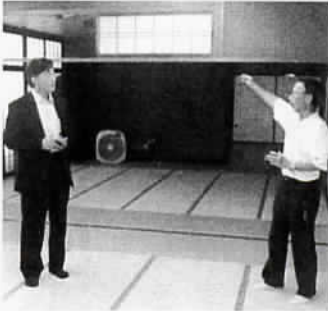
これからのコミュニティと

コミュニティセンター

中央地区コミュニティ振興協議会では、8月30日、31日に法政大学の名和田教授をお招きし、中央地区コミュニティ振興計画策定に向けた講演会を開催しました。

講演会に先立ち8月30日に剣野・半田両コミセンを見学。その後、中央地区コミセンで役員向け研修会を実施いたしました。

市内のコミュニティセンターを見学（8月30日）



半田コミュニティセンター



剣野コミュニティセンター

8月31日に中央地区コミセンで行われた講演会では、中央地区コミ協役員、町内会長、市内コミセン関係者、市議、地域活動に関心のある一般市民、市職員など80名が参加。豊富な調査・研究に基づいた説明は説得力があり、参加者は熱心に聴き入っていました。
〔講演要旨〕「都市内分権」と「交流拠点」が、今後特に必要なコミュニティセンターの機能・役割となる。日本では、すべての公共サービスを行政が提供する仕組みではなく、生活課題について町内会やコミュニティなどの民間組織が自ら行う事業がある。ドイツのコミュニティは選挙で役員が選出されるが、議決の内容を行政に届けるだけで、自らは事業を手掛けない。その代り税負担は大きい。日本では活動拠点としてコミュニティセンターが整備されたが、特にバブル崩壊後、町内会などの地縁組織や地域で活動する団体は、人材不足や高齢化、固定化が著しい。

講演会の様子（8月31日）



今後、地域の総意の民主的形成、事務局機能、生活課題の解決、全住民を当事者にして担い手を広げる、などが必要となってくる。
また、これまでの生涯学習や特定の活動のための集会施設として事前に予約して利用する、あるいはコミセン事業の場所という機能のほかに、まだ地域活動に関係していない、顔の見えない人とも出会える場所としての機能が求められる。特定の目的を持たず、ふらりと立ち寄っても居心地よく過ごせる場所、「コミュニティカフェ」が、これからの交流拠点として必要となる。

講師紹介

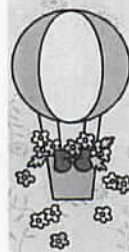


〈講師〉
法政大学法学部
名和田是彦教授

【専攻】法社会学、公共哲学、コミュニティ論。

【略歴】55年山口県生まれ。東京大学法学部卒業。同・大学院法学政治学研究科博士課程単位取得。横浜市立大、都立大学を経て現職。給費留学生としてドイツ・ブレーメン市で住民参加の実態を研究。現在横浜市を中心に研究するとともに、自らも「まちづくりフォーラム港南」の代表として市民活動を実践。第29次地方制度調査委員会委員、総務省地域力創造に関する有識者会議委員、同・新しいコミュニティのあり方に関する研究会座長、横浜市地域福祉計画策定推進委員会副委員長、など。
【主な著書】『コミュニティの法理論』（創文社98年）ほか。

宝くじ助成事業について



宝くじの助成金でコミュニティ（宝くじ）助成事業を行いました。

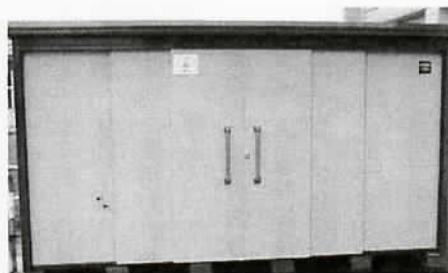
この事業は、地域やコミュニティ活動の充実と強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、宝くじの社会貢献広報事業として実施しています。柏崎市内31地区のコミュニティセンターや町内会の備品の整備に役立てています。

今年度は中通コミュニティ振興協議会と高浜コミュニティ振興協議会が事業を行いました。



整備された備品

【中通コミュニティ振興協議会】
・屋外物置、エアコン、システムキッチン一式、デジタル印刷機、紙折り機、プロジェクター、案内板、事務用裁断機、マガジンラック



中通コミュニティ購入備品（デジタル印刷機、屋外物置）

【高浜コミュニティ振興協議会】
・エアコン、簡易ステージ、鋳物コンロ、食器棚、炊飯器、コートハンガー、傘立て



高浜コミュニティ購入備品（炊飯器、簡易ステージ）

行事報告

5月12日（月）第1回広報部会

16日（金）第1回研修部会

21日（水）第1回役員会

29日（木）第1回会長会議

6月23日（月）第2回研修部会

26日（木）

第62回中越地区公民館研究大会

7月17日（木）

第65回新潟県公民館大会

8月22日（金）第2回広報部会

31日（日）

中央地区コミュニティ振興協議会講演会

「これからのコミュニティとコミュニティセンター」

コミュニティセンター」

9月5日（金）センター長研修

24日（水）

コミュニティサポーター講座

「ドナルド・キーンセンター」

柏崎」

29日（月）

第4回コミュニティ研究委員会

10月8日（水）主事研修

14日（火）第3回広報部会

編集後記

コミュニティが中心となって皆さまの地域が活発的に活動ができるようにサポートしていきます。